

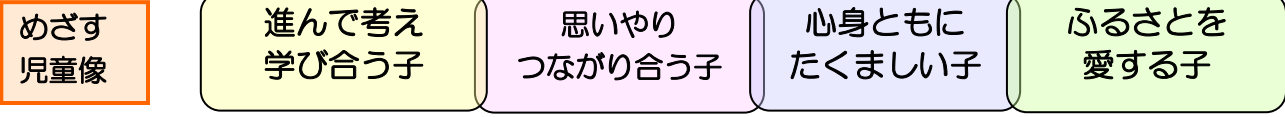
【児童の実態】  
・明るく元気、素直である。  
・学習には真面目に意欲的に取り組む。  
・課題を見つけ解決を図ろうとする力や基盤となる力(知識・技能)に課題がある。

【保護者・地域・教職員の願い】  
・温かい心もち仲良く助け合う子  
・自ら意欲的に学び、最後まで頑張る子  
・ふるさとに愛着や誇りをもつ子

【小浜市教育方針】  
食育文化都市にふさわしい郷土を愛する心を培い、新しい時代を生き抜く「志」高い人材を育成する

【めざす学校像】  
**今日も元気 明日が楽しみな学校**  
・楽しい学校  
・安心安全な学校  
・活力ある学校  
・開かれた学校

＜学校教育目標＞ **つながり 学ぶ 元気な子**



〔重点目標〕

確かな学力 (進んで考え 学び合う子)	豊かな心 (思いやり つながり合う子)	健やかな体 (心身ともに たくましい子)	家庭・地域との連携 (ふるさとを愛する子)
<p>(1)資質・能力を育む授業づくり (2)基礎基本の定着 (3)読書活動の推進</p>	<p>(1)思いやり支え合う集団づくり (2)人権教育・特別支援教育の充実 (3)特別活動の活性化</p>	<p>(1)望ましい生活習慣の確立 (2)健康・安全教育の充実 (3)運動に親しむ態度の育成と体力向上</p>	<p>(1)ふるさと学習の推進 (2)家庭・地域、保・小・中との連携 (3)積極的な情報発信</p>
〔具体的な取組〕			
<p>・主体的・対話的で深い学びを実現する授業を実践し、資質・能力を確実に育成する。「探究的な学習」「体験活動」「タブレット端末の活用とスキル向上」 ・生活科や総合的な学習の時間を核に教科等横断的な視点に立った教育課程を編成し、実践する。「問題発見・解決能力の育成」「R-PDCA サイクル」 ・授業やチャレンジタイム、家庭学習を充実させ、基礎基本の定着を図る。 ・朝読書や週末読書、児童会活動の工夫等を通して読書の機会を増やし、読書習慣の定着を図る。</p>	<p>・道徳的実践の場(磨く場)を授業や日常の教育活動に意図的に設定する。「元気なあいさつや返事」「温かい言葉遣い」「互いを認め思いやる仲間づくり」「自ら考えて清掃」「小さな地域貢献」 ・年間計画に人権や障がい理解に関わる授業を位置づけて実践する。「校内人権週間」「障がい理解学習」 ・児童主体の特別活動を推進し、自己有用感を育成する。「学校行事」「委員会活動」「縦割り班活動」「全校集会」 ・いじめに関するアンケート等を月1回実施し早期発見・対応に取り組む。</p>	<p>・いきいき週間(ノーメディア)の設定や食育や眠育の取組等を通して、望ましい生活習慣の確立を図る。 ・避難訓練(年3回)や保健指導、全校集会、授業等を通して、生命尊重の精神を育むとともに、健康や安全に関する資質の向上を図る。 ・教育相談を学期に1回以上実施し、健やかな心を育成する。 ・体育の授業や体育的行事、業間活動、や外遊びの推奨を通して、運動の習慣化と体力の向上を図る。</p>	<p>・地域資源(人材)を活用しながら、地域の自然や農業・人・文化等に触れる体験活動を実施し、地域に対する親しみや愛着を培う。 ・「児童から働きかける活動」「小さな地域貢献」「地域や県内外への情報発信」を実践することを通して、地域の一員としての自覚を高める。 ・保・小・中、地域団体との交流を実施し、異年齢の人とつながる喜びを味わう。 ・学校公開日、学校行事、通信、HP等を通して学校の様子や情報を発信し、開かれた学校づくりに取り組む。</p>
〔数値目標〕			

<p>(1)授業に進んで参加 授業がわかる (児童 80%以上) (2)漢字・計算コンテスト 90点以上 (児童 80%以上) (3)読書の目標達成 (児童 90%以上)</p>	<p>(1)元気なあいさつ (児童 90%以上) (2)学校が楽しい (児童 100%) (3)自己有用感を感じる (児童 80%以上)</p>	<p>(1)早寝・朝食の習慣 (児童 80%以上) (2)適切なメディア利用 (児童 90%以上) (3)体力向上の目標の達成 (児童 90%以上)</p>	<p>(1)ふるさとが好き (児童 90%以上) (2)ふるさとのよいところ、自慢が言える (児童 80%以上)</p>
---	--	--	--